

ソフトウェアテストシンポジウム 2006 in 大阪 (JaSST'06 in OSAKA) プログラム 5/11~12
 ~「今そこにある危機に立ち向かう」~

5/11(1日目) 9:30~受付開始(7F) 11:00~受付開始(4F)

セッション	7F 国際会議ホール	4F 401会議室A(前)	4F 402会議室	4F 特別会議室	B1 3会議室	4F 401会議室B(後)
セッション0 10:15~10:30 15分	セッションA0) 15分 オープニングセッション					
セッション1 10:30~11:30 60分	セッションA1) 60分 基調講演: 「 持続する品質改善へ向けて 」 松原 友夫(松原コンサルティング)					
休憩 11:30~12:40 (70分:Lunch)						
セッション2 12:40~13:40 60分		セッションB2-1 30分 組みあわせテスト1 「組み込みソフトウェア検証における 「網羅性向上」と「工数削減」のテスト戦略」 石原 一宏(バルテス)	セッションC2-1 30分 テスト技法1 ベストスピーカー賞受賞者講演 「定量的ソフトウェアテスト 完了判断基準の一考察」 堀 明広(ソフトウェア技術者ネットワーク)			
		セッションB2-2 30分 組みあわせテスト2 ベストスピーカー賞受賞者講演 「all-pair法を応用した携帯電話組み込み用 モバイルFeliCa ICチップファームウェアの 評価に関する報告」 太田 豊一(フェリカネットワークス)	セッションC2-2 30分 テスト技法2 「オープンソース・ツールで楽しむ ソフトウェアテスト改善」 穴田 啓樹(CATS)			
休憩 13:40~14:00 (20分)						
セッション3 14:00~15:30 90分		セッションB3-1 30分 テック/ロジセッション1 ソフトウェア品質向上支援ツール (COReTOOL/PCRelief)のご紹介 辻本 寛(富士通ソフトウェアテクノロジーズ)	セッションC3-1 30分 テック/ロジセッション5 高信頼性、ソフトウェアテスト自動化ツール サブタイトル: 航空機業界で採用される、 コーディング標準、ユニットテスト、 モデル検証手法のご紹介 浅野 義雄(富士設備工業)	セッションD2 4時間 チュートリアル1 「 組み込み開発現場の ソフトウェアテスト 基本と実践 」 森 孝夫 (三栄ハイテックス)		
		セッションB3-2 15分 テック/ロジセッション2 組み込みソフトウェア信頼性向上ソリューション (モデルベーステスト、動的テスト、 静的検証支援ツールのご紹介) 渡辺 謙一(エアアイコーポレーション)	セッションC3-2 15分 テック/ロジセッション6 アジャイル開発の動向 天野 勝(永和システムマネジメント)			
		セッションB3-3 15分 テック/ロジセッション3 リバーズ技術を使った組み込みソフトウェア 構造解析による品質の向上について 鈴木 俊安(東陽テクニカ)	セッションC3-3 15分 テック/ロジセッション7 「.NET開発において、ソースコードから 未テスト箇所を完全に無くす」 -コンピュウェアのテストソリューション -例外シミュレーション+カバレッジ分析 -テストの自動化 友澤 恵佳(日本コンピュータ)			
		セッションB3-4 15分 テック/ロジセッション4 第3者検証におけるテストの計画・設計から 実施・データ管理まで 角田 誠(バルテス)				
休憩 15:30~15:50 (20分)						
セッション4 15:50~18:15 145分			セッションC4-0 30分 リスク管理 「高品質ソフトウェア開発のための リスク管理とその定量的評価」 福島 利彦(日新システムズ)			
			休憩 16:20~16:30 (10分)			
		セッションB4 145分 テスト戦略 パネルディスカッション: 「テストインテグレイブ06徹底分析 -短期開発のテスト戦略はどこにある-」 パネリスト: 野村圭(JaSST in Osaka実行委員会) えがびー(豆腐) ウィークリニエーター(日本IBM) 増田聡(日本IBM) セッションリーダー: 前畑佳史(鳥津エス・ディー)	セッションC4-1 30分 形式手法1 「形式手法の概要」 水口 大知(産業技術総合研究所)			
			セッションC4-2 30分 形式手法2 「モデル検査のデバッグへの適用と モデル化作業支援」 徳崎 孝一(関西電力)			
			セッションC4-3 30分 形式手法3 「モデル検査の2つのアプローチと 最新の適用事例」 早水 公二(メルコ・パワーシステムズ)			
11:30~19:00 展示コーナー						

ソフトウェアテストシンポジウム 2006 in 大阪 (JaSST'06 in OSAKA) プログラム 5/11~12
 ~「今そこにある危機に立ち向かう」~

5/12(2日目) 10:00 ~ 受付開始(7F) 11:00 ~ 受付開始(4F)

セッション	7F 国際会議ホール	4F 401会議室A(前)	4F 402会議室	4F 特別会議室	B1 3会議室	4F 401会議室B(後)
セッション5) 10:30~11:30 60分	セッションA5 60分 招待講演: 「テストほど、知的で創造的な 仕事はない!!」 山浦 恒央 (東海大学情報理工学部)					
休憩 11:30 ~ 12:40 (70分:Lunch)						
セッション6) 12:40 ~ 13:40 60分		セッションB6) 60分 パネル: 社内教育セッション(ブチパネル) 「テスト技術の教育と社内展開 - テスト技術者を育てるためには -」 秋山 浩一(富士ゼロックス) 新美 崇宏(データプロセス) 中井 和次(JaSST in Osaka実行委員会)	セッションC6-1 30分 適時・適所のテスト手法! ベストスピーカー賞受賞者講演 「CoD: Chain of Defects」 - 要求仕様書のバグパターン - 細川 宣啓(日本IBM)			
休憩 13:40 ~ 14:00 (20分)						
セッション7) 14:00 ~ 15:30 90分		セッションB7-1 15分 テクノロジーセッション9 「JSTQBテスト技術者 資格制度のご紹介」 西康晴(JSTQB)			セッションD6 4時間 チュートリアル2 「知識ゼロから学ぶ ソフトウェアテスト」 高橋 寿一(ソニー)	セッションE6 4時間 チュートリアル3 「ふりかえり」による プロジェクト改善 ワークショップ 天野 勝 (永和システムマネジメン ト)
		セッションB7-2 15分 テクノロジーセッション10 「IT検証産業協会(VIA)の紹介」 (IT検証産業協会)				
		セッションB7-3 65分 テクノロジーセッション11 パネル: 「今、第三者検証企業では...」 パネルリーダー: 西康晴(電気通信大学)				
休憩 15:30 ~ 15:50 (20分)						
セッション8) 15:50 ~ 17:20 90分		セッションC8-1 60分 小さな改善シリーズ1 「三色ボールペンと マインドマップの活用」 鈴木 三紀夫(TIS) 池田 暁 (日立ハイブリッドネットワーク)	セッションB8-1 45分 セキュリティセッション1 「Webシステムに必要な セキュリティ要件の組み込み」 丸山 司郎(ラック)			
		セッションC8-2 30分 小さな改善シリーズ2 「JUnitから始めるトヨタ生産方式」 和田 憲明(富士通)	セッションB8-2 45分 セキュリティセッション2 「これだけはやりたい Webシステムのセキュリティテスト」 加藤 大受(日立製作所)			
セッション9) 17:25 ~ 17:35 10分		クロージング準備 17:20 ~ 17:25(5分)				
		セッションB9) 10分 クロージングセッション:				
情報交換会(登録者のみ) 末広 18:00 ~ 19:30(17:30:受付開始)						

11:30 ~ 17:00
展示コーナー

ご注意 B8セッションとC8セッションの場所が入れ替わりとなっています。